

2021年12月1日  
プレスリリース

即時リリース用

## Bafang は EICMA2021 に登場

*EICMA2021—現代技術とクラシックアートが融合する時、Bafang は歴史ある町ミラノでどのような“化学反応”を生み出すのでしょうか。*

11月23日から28日にかけて開催された第78回EICMA2021(ミラノショー)で、Bafang は製品の全シリーズと業界の先端技術を携えて登場し、ファッションの都で「Bafang ノーハウ」が披露されました。



Photo Bafang

100年以上の歴史を誇るEICMA(ミラノショー)は、毎年世界各地の大手企業を魅了し、最新の製品モデルが展示されてきました。しかし2020年に開催予定のショーは、新型コロナウイルスの影響により前例もないで、中止を余儀なくされました。再興を目指す自転車業界にとって今年のショーは非常に重要です。今回再び招待されたBafang はどんな素晴らしい活躍を見せるでし

Bafang Electric (Suzhou) Co., Ltd.  
No. 9 Heshun Rd • Suzhou Industrial Park • 215122, Suzhou China

ようか。現代技術とクラシックアートが融合する時、Bafang は歴史ある町ミラノでどのような“化学反応”を生み出すでしょうか。

今回のショーには 36 カ国から 820 社以上のブランドが参加し、最新モデルを展示するオートバイメーカーをはじめ、部品メーカーやサービスプロバイダーも出展しました。これまでのミラノショーは電動バイク、バイク、スクーターを中心の展示会でしたが、E-BIKES への関心は年々高まってきています。



Photo Bafang

ショーでは eMTB、eRoad、eCity の複数のドライブシステムと高品質の電源ソリューションを展示し、業界メディア、多くのブランドやファンが、ディスカッションと試乗体験のために足を止めました。

Bafang ブースでは Bafang モーターとシステムを備えた試作品を多数展示しました。M800 搭載の De Rosa、M500 搭載の ALPEK EVOKE、M410 搭載の Leaderfox、及び M200、H700、H600 などのドライブシステムが搭載された試作品などです。Bafang 製品の多様性と統合能力の高さを十分に示しました。

Bafang は“カスタマーサクセス”を経営理念の核としてブランドのグローバル化を推進し、電動アシスト自転車用ドライブシステム業界をリードしていくため、これからも前進し続けていきます。

**メディア連絡先:**

キャサリン・マ

メール: [katherine.ma@bafang-e.com](mailto:katherine.ma@bafang-e.com)

**Bafang について: [www.bafang-e.com](http://www.bafang-e.com)**

Bafang は、E モビリティ部品と完全な E ドライブシステムの大手メーカーの一つであり、2003 年から電動アシスト車両向けの部品と完全なシステムを開発してきました。Bafang は上海証券取引所 (603489.SS) に上場しています。

同社は、個人の電動アシスト自転車や、電動スクーター、またはシェアサイクル計画など、未来のグローバルな E モビリティ動向の全てに焦点を当てています。Bafang は世界中で約 1000 名のスタッフを雇用しています。本社と開発/製造センターは上海近郊の蘇州に位置しています。Bafang はオランダ、米国、ドイツ、日本と中国台湾に販売およびサービスセンターを持っています。ポーランドに新たに開設された工場は、欧州市場向けのミッドモーターシステムの生産に注力していきます。

公式サイト: [www.bafang-e.com](http://www.bafang-e.com)

メール: [info@bafang-e.com](mailto:info@bafang-e.com)

このリリースは株式会社バーファン電気 (蘇州) (Bafang Electric (Suzhou) Co., Ltd.) が発行しており、同社がその内容に対する最終責任を有しています。